

しみん もり めぐ 市民の森の恵み!

たけ かどまつ つく 竹でミニ門松を作ろう!



2015年12月26日(土)

9時30分～15時00分

鶴ヶ島市東市民センター

五味ヶ谷市民の森 [第5号市民の森]

9:30 受付開始
 10:00 竹について知ろう
 10:30 ミニ門松を作ろう
 12:00 休憩
 12:50 竹林に行ってみよう
 14:30 みんなの門松を見よう
 15:00 解散



竹について知る

[募集] ※保護者の方も一緒にどうぞ。

子ども 20名 (小学生・中学生)

おとな 5名

[参加費] 1,000円

(ミニ門松一對つき)

[指導者名]

◆NPO 法人つるがしま里山サポートクラブ
 吉井優 佐野英樹 小沼英二
 ◆広域おやこ劇場ひき北いるま
 田中美智子 小久保恵子 吉富菜穂子



材料選び

[お申込み] ※お電話・FAXで、どうぞ。

①～⑥の順に、ご連絡ください(先着順)。

- ①ミニ門松参加
- ②参加者のお名前(ふりがな)
- ③学年/年齢 ④保護者のお名前
- ⑤ご住所/お電話番号

[主催・申込み・問合せ先]
 杉下地域支え合い協議会

〒350-2202
 鶴ヶ島市五味ヶ谷 202
 東市民センター内
 Tel/ Fax 049-298-6914 (午前中)
 または 090-6524-7065 (担当:森)

[もちもの] お弁当・水筒・軍手・運動靴
 ミニ門松持ち帰り用の大きな袋



竹を切る

保護者のかた、おとなのかたへ

子どもたちが、生活の中で、自然に触れる機会が減っています。そんな中、竹林では、植物や昆虫、野鳥など、たくさんの自然に触れることができます。また、竹は昔からの知恵で、生活の中で様々な加工して使われてきました。

このプログラムでは、竹に詳しい地域の方々に、門松の作り方を教えてもらいます。地域の方と交流し、門松を作りながら、その伝統や由来などを伺い、新年を迎える準備を体験します。

[協力] 鶴ヶ島市東市民センター
 NPO 法人カローレ
 NPO 法人里山サポート
 広域おやこ劇場ひき北いるま

[後援] 鶴ヶ島市教育委員会

イラスト…小久保恵子 チラシデザイン…木部文子



組み立てる

[会場地図]

東市民センター 五味ヶ谷市民の森

◆東武東上線

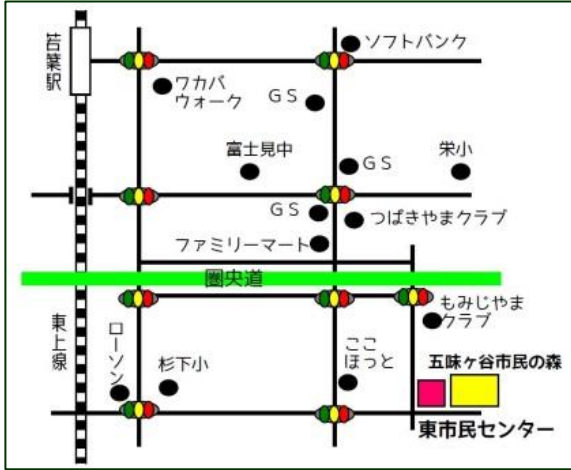
鶴ヶ島駅 1200M 徒歩 16分

若葉駅 1500M 徒歩 19分

◆つるワゴン

富士見上広谷線 東市民センターバス停

※駐車場は、東市民センターをご利用下さい。



[門松のことを知ろう]

◆門松の意味をおしえて！

門に飾ります。年神様は門松を目印にやってきます。

<松> 年中みずみずしい常緑で、神の宿る木とされています。

<竹> 2～3日で背たけほども伸びるので、生命力を象徴しています。

<梅> 新春に咲き1年の始まりを意味します。

おめでたい紅梅と白梅をかざります。



◆いつかざるの？

29日は「二重苦」「苦立て」「苦松(=苦が待つ)」に通じ、31日は葬儀と同じ「一夜かざり」で縁起が悪いことや、年神様をおむかえするのに一夜限りでは失礼になります。

26日～28日または30日にかざりましょう。

[キッズ goo こども歳時記 より]



杉下地域支え合い協議会

2014年2月に杉下小学校区の民生委員さんや市民の有志の方々が会員となり、結成された地域の方々の支援を目的に活動している市民団体です。

事務局は、東市民センター内に置き、「見守り・声かけ委員会」「助け合い委員会」「子ども委員会」「避難所運営委員会」「子どもサロンの委員会(放課後子ども教室)」として幅広く地域の支援活動を行っています。

まだまだ会員数が少ないので、ぜひ会員となって一緒に活動してみませんか。

問い合わせは、

049-298-6914 事務局 柳野、眞保まで

